

輝け！シン尾花沢中

第54号

令和8年

6月17日

心ゆたかに たくましく 理想をうたう わが学園

負けて学ぶことがある～地区中学校総合体育大会等を終えて～

13日(土)・14日(金)に行われた北村山中中学校総合体育大会では、各チームともたいへん健闘したと聞いております。(結果の詳細については、「尾中通信」今月号をご覧ください。)

これも、多くの保護者の皆様、地域の方々のご支援・ご協力があったることです。恐縮ですが紙面にて御礼させていただきます。ありがとうございました。

本日17日(水)1時間目に、総体報告会が行われました。

各チームの代表から、目標に対して結果がどうであったか、大会に参加して何を学んだか、大会での振り返りを今後どう生かしていくか、などについて報告がありました。



〇魂七ヶ条 祝卒業
 ・感謝の心・挑戦する心
 ・あきらめない心・思いやる心
 ・何にでも立ち向かう心
 ・仲間のため自分を犠牲にする心
 ・人を笑わせる心

たとえ、県大会、東北大会、全国大会…と勝ち進んでいったとしても、日本一となるのは、原則「1人」または「1チーム」です。それ以外の個人やチームは、どこかで「負ける」ことになります。

今回、残念ながら負けてしまったり、目標に及ばなかったりしたときに「何を考え、今後どう振る舞うか」で、自分を成長させることができるかどうか、が決まります。

これからも人生は続いていきます。

改めて、「〇魂」を振り返り、「負け」を「価値」あるものに変えられるような、そんな人生にしてほしいと心から願っています。

もちろん、勝って県大会にコマを進めた生徒やチームには、短期間ではありますが、今大会で得た課題を改善し、県大会でも大いに力を発揮してほしいとも願っています。

次号では、各チームが学んだことなどを紹介します。

【文責：校長 工藤雅史】